

## アンケートの入力と返信の方法について

ファイルはPDFのフォームになっており、adobe readerまたはadobe acrobat (5.0以上)から開封できます。  
他のPDF読み取りソフトには対応しておりませんので、お使いのPCにadobe製品がインストールされていない場合には  
adobe reader (無料) をダウンロードしてご利用ください。 <http://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/>

### <入力例>

- (1) 入力箇所は色付きで表示されているテキスト入力ボックス、選択ボタン、チェックボックス、選択リストボックスです。  
テキスト入力ボックスでは、文字入力後にEnterキーで確定します。
- (2) 黒色の実線で囲まれた選択項目では、リストから一つだけを選んで回答します。  
各項目ボックスをクリックすると、右横に▽△の表示が出ます。回答を選択し、もう一度クリックして確定します。
- (3) 青色の点線で囲まれた項目は、複数回答が可能です。  
表示されている選択肢から、CTRL キー を押しながら回答(複数)を選択します。  
選択済み回答肢は濃い網掛けで表示されます。

#### ① アンケート回答施設名 (できるだけ正確にお願いいたします)

東京在宅クリニック

★ 本アンケート調査の回答を分析する際には、医療機関名は匿名化し、調査委員会の委員長のみが連結可能とすることで、個人情報保護することとします。また、分析結果の公表においても施設名は公表せず、等 にも十分な配慮を致します。

(1)

★ 質問内容によっては、複数の担当医師で回答が分かれることがあると思われますので、複数回答可としてあります。回答医師数をお答えください。

●  名

★ インターネットでご回答いただいた施設はアンケート調査に関してご了承いただいた施設とさせていただきます。

#### ② 年間の胃瘻造設数 (できるだけ正確にお答えください)

- 2012年4月～2013年3月  件
- 2013年4月～2014年3月  件

③ 直近5年間で使用した造設法（造設器具）について下記  
可）：

a  b  c

(2)

(ボックスを1クリックすると表示)

< 選択肢リストA >

選択番号	【胃瘻造設キット】 製品名
1	経皮的瘻用カテーテルキット（耐田式胃壁固定具付）
2	経皮的瘻用カテーテルキット（耐田式胃壁固定具Ⅱ付）
3	経皮腹壁的PEGキット（耐田式胃壁固定具付）
4	経皮腹壁的PEGキット（耐田式胃壁固定具Ⅱ付）
5	経皮腹壁的PEGキット（耐田式胃壁固定具付）

⑥ Push 法及び Pull 法で固定を行わない症例が存在する理由は以下のどれですか（複数回答可）

※ **CTRL** キーを押しながら項目を選択することで複数回答が可能です。

(3)

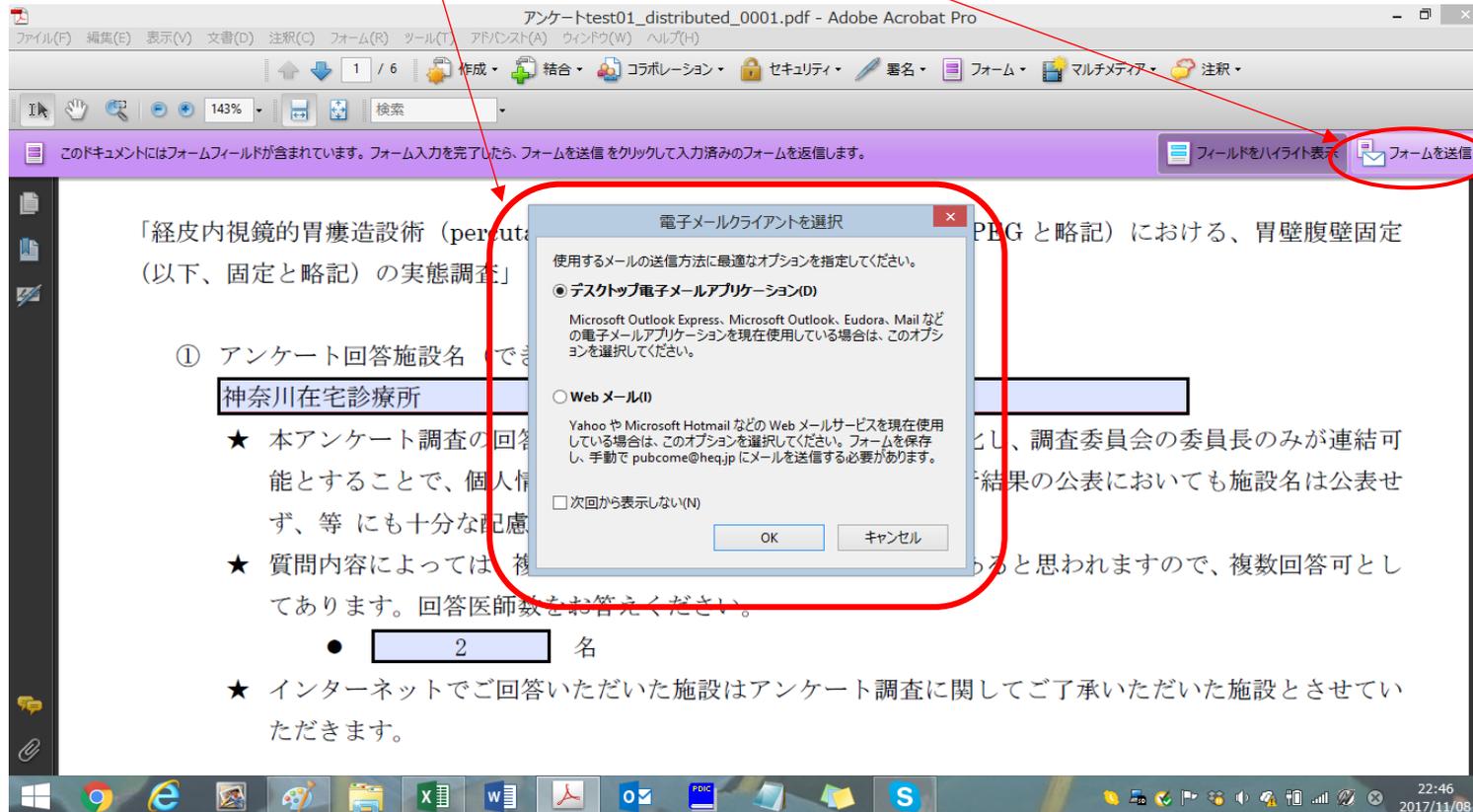
※ 選択された項目は濃い帯色で表示されます。

< 下記から選択 >

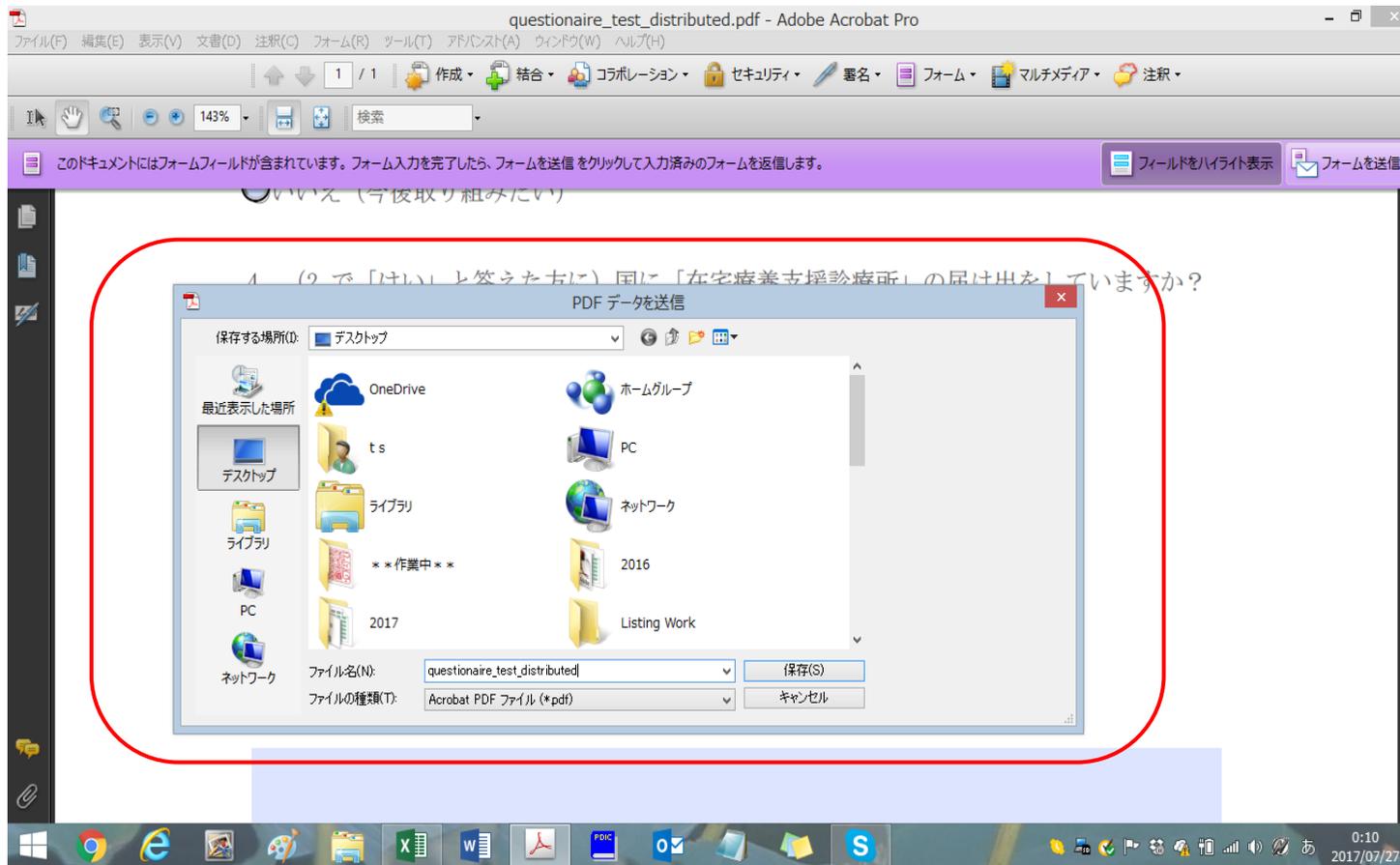
1. 固定を行わなくても安全な造設が可能だから
2. 自己抜去のリスクがない症例だから
3. 診療報酬が得られなく、器具の費用が持ち出しになってしまうから
4. 胃壁固定具を別途購入する必要があるから
5. 症例によって方針がまちまちである
6. 理由はあいまいである
7. その他（下記→からご記入ください）

## <送信方法について>

1. 最後まで終わってから画面の左上にある「フォームを送信」ボタンをクリックし、ポップアップした「フォームを送信」画面から「送信」をクリック。
2. 下記のように「電子メールクライアントを選択」する画面がポップアップするので、下記を参照してどちらかを選択する。



- ◆ デスクトップ電子メールアプリケーション→ outlookなどの送信フォルダに自動的に送信メールボックスに格納されます。メールクライアントを開き、件名「入力済みフォームを返信」のメールが送信済みになっていれば正常に終了しています。
- ◆ Webメール→ gmail, yahooメールなどを利用されている場合に選択してください。この場合はファイルが自動的に格納されないため、次ページに記載する(1)と(2)の作業が必要です。  
(1) 次のような保存画面が出て来るので、そのままデスクトップ等にファイルを保存してください。



- (2) 保存が終了すると画面は何も出ていない状態になります。任意のメールクライアントを立ち上げて保存したファイルを添付し、件名に「**入力済みフォームを返信**」と記載、本文は空白のままpubcome@heq.jp へてに送信していただいて完了です。送信が完了していることを確認できましたら、(1)でデスクトップ等に保存したファイルは削除してください。